



高德寺だより

令和4年11月6日 因脈会特集号
曹洞宗 高德寺
TEL 0238-42-2859



心を一つに「高德寺因脈会」 大修行成就し血脈を授くる



■秋深まる季節になりましたが皆さまいかがお過ごしでしょうか。去る10月9日～10日に開催されました高德寺報恩因脈会には2日間で250名を超える参列者が集い、厳粛で荘厳な大法要が執り行われました。高德寺の檀信徒はじめ常光院檀信徒、地域の方、遠くは河北町からも参列いただき皆さん長時間の大修行を努められました。御仏の御弟子となる証明であります「お血脈」を受けられ皆さんの達成感と安堵の表情に大きな感銘を受けました。高德寺での因脈会を遡ると、昭和21年、昭和54年に次いでとなりますが2日間の取り組みは初めての事でした。祖先を敬い信仰を深めた日常生活に幸せを感じて頂くのが住職としての願いであります。

仏教の教えを身近に、そして礼拝行の実践

■二千五百年前から連綿と続く、お釈迦様の尊い御教え。中でも大事な十六条からなる仏戒（ぶつがい）について身近な話材を用いてお説教を初日、二日を通じてお聞きしました。今般このお役を務めて下さったのは最上町・松林寺住職・三部義道（さんべぎどう）老師さまです。住職の永平寺修行時代の恩師に当たります。さて、ご法事の席で皆さんにも読んで頂く「修証義（しゅしょうぎ）」の教本を参照しながらもユーモアを交えたお話に、どなたも真剣な表情で聞き入っていました。併せて、「南無三世諸仏（なむさんぜしよぶつ）」と一同声をそろえての礼拝行を努めました。何度も唱えているうちに自然に心が一つになり、御仏の御名が本堂一杯に響き渡る様子に信仰の深まりを感じさせます。そして「仏教徒」であるという誓いを新たに立て、日頃の生活を反省し知らず知らずのうちに重ねた「小罪」を生まれ変わりの行を通じて「戒師（かいし）」である住職に告白し受けてもらいました。



■ユーモアを交え説法を解く説戒師様（三部義道老師）

■緊張の面持ちで懺悔道場に臨む参列の皆さん

ホームページにも
写真が載っています



歴史に刻む報恩因脈会 御仏様への誓いあらたに



■ 戒弟（かいてい）である檀信徒を待つ静かな本堂
2日間の修行が間もなく始まります。



■ この度の因脈会に当たり大事な御仏を本堂に
お迎えする儀式



■ 生まれ変わりの儀式に臨む皆さま。位牌堂を巡り、戒師（かいし）を務める住職と相対し罪科（つみとが）を告白します。



■ 懺悔のお札を焼却し罪科を滅して観音様の位
へと功德を頂く儀式がはじまる様子



■ 心とお唱えをひとつに戒弟一同、2日間の熱心な修行に専念する姿はまさに仏様そのものです。



■ いよいよ集大成の儀式に臨み、お血脈と四文字戒名を授かります。

～御本山永平寺より弟子（長男・風雅）が 正式に高德寺へ戻りました～

■昨年3月より福井県の大本山永平寺にて修行しておりました弟子（長男 風雅）が正式に修行に区切りをつけ因脈会を前にした10月初旬、正式に高德寺に戻ってまいりました。1年半と言う期間ではありましたが、コロナ禍の中ままたらないことも多々あったと思います。

昨年は28世泰雄大和尚の密葬に併せ、また春には慶弔会と度々本山よりお暇を頂きながら今日まで精一杯修行を全うしてくれたと思います。今後は檀信徒の皆さんはじめ地域の皆さんとの交流を大事にしながら、第2の修行の始まりです。末永くよろしくお願い申し上げます。

ご案内と お知らせ

■別紙の如く今年のお供養並びに護持会総会は11月20日（日）開催とさせていただきます。今年も会食はせずにお持ち帰りとさせていただきますのでご了承の程お願い申し上げます。

また、気になっていらっしゃる方も多いようですが合同法事を下記のように執り行いますので、期日までお申し込み下さいますようご案内させていただきます。



■本山から戻り御本尊様へご報告の挨拶

合同法事のご案内

日 時：11月27日（日）

時 間：午前11時～ 高德寺本堂にて

申し込み：11月25日（金）までお電話下さい。

0238 - 42 - 2859

その他：塔婆代1本につき千円お願いいたします。